

公益教養プログラム

FORUM 21

—死から生を見つめなおす—

秋学期開講の基礎演習B「若い、最期の過ごし方を『自分ごと』として考える市民を育てるには？」においては、地方の医療・介護を守り、安全・安心な暮らしを維持するための鍵として“市民の意識”に着目。自らの若いや最期に受けたい医療のことを主体的に考え、健康なうちから選択できる市民を育てるための方策を検討します。

そこで今回は、認知症医療・終末期医療に詳しい「瀬尾メンタルクリニック院長 瀬尾東伸医師」からご講演をいただき、地域の医療・介護の課題や、加齢に伴って生ずる暮らしの課題に対し、どう向き合えばよいかを学習する機会とし、市民の方々にもご参加いただける公開講座 FORUM21 とし開講いたします。

☆東北公益文科大学では、文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の一環として、課題解決アクションプロジェクト「地域包括ケアシステムの構築に向けた市民参加の仕組みづくり」に取り組んでいます。

○日 時：平成 28 年 10 月 31 日（月） 14:40～16:10

○会 場：公益研修センター中研修室 2

○講 師：瀬尾 東伸氏(瀬尾メンタルクリニック院長)

～略歴～

昭和57年 酒田市出生

埼玉医科大学卒業後、産業医取得

秋田県の一般病院で臨床研修し 平成25年から秋田大学精神科にて2年間の研鑽を積んだのち
平成27年酒田市で瀬尾メンタルクリニック開業



○対 象：どなたでも

○申込み：不要

○参加費：無料

主催・お問い合わせ（東北公益文科大学 地域共創センター）
998-8580 山形県酒田市飯森山 3-5-1 *会場住所も同じ
Tel：0234-41-1115 Fax：0234-31-2082
E-mail：coc-staff@koeki-u.ac.jp